

# 行 ってこーわい 会 ってこーわい

## たかし 「小笠原峰士さん」

全国都道府県対抗男子駅伝大会に出場  
愛媛県の代表として広島を駆け抜けた

No. 65

1月19日、全国の並み居る強者<sup>つわもの</sup>が集った全国都道府県対抗男子駅伝大会(各県の中学生～社会人代表が参加)。その大舞台に北伊予中学校3年生の小笠原峰士さんの姿がありました。

愛媛県の代表として2区を任された小笠原さん。「上位で回ってくることは予想していたので、流れを壊さないように走りました」と話します。その言葉のとおり、16位という好位置の流れに乗り、堂々とした走りを見せた小笠原さん。「ベストタイムではなかったけれど、区間10番代を達成できたのでよかった(3キロ8分52秒)」と、順位を2つ上げて14位でたすきをつなぎました。

小笠原さんの脚力を支えているのは、日々のトレーニングです。「小学校のころから朝の時間に走っています」と話す小笠原さん。今でも、朝夕の個人トレーニングに加え、同級生と朝の時間に運動場を走るなど、努力を惜しみません。

「この大会の練習で高校生と一緒に走ることがあって、学ぶものがありました」と話す小笠原さん。「少しでも多く全国大会に行く」という目標を掲げ、4月から高校で本格的に陸上に取り組む予定です。上を見据えて常に努力を惜しまない小笠原さんの挑戦は、これからも続きます。



1. 「走るのが楽しい」と話す小笠原さん。日々のトレーニングも嫌と思うことはありません 2. 全国都道府県対抗駅伝大会の様子。声援を力に変えて、走り抜きました

### ▼編集後記

消防出初式を取材しました。凍てつくような寒さの中で、一糸乱れぬ分列行進や一斉放水。そこには人のため、地域のために尽くし、無火災・無災害を願うという思いが詰まっています。▽義農作兵衛の死から280年余り。豊かになった現代では、飢餓で人のために尽くすというのは考えられませんが、でも、災害時に人のために尽くすということは、一人一人が考えなくてはいけないのかもしれません。(松田)

まつまえの子どもと交流する子どもたち、マラソンを頑張る子どもたちなど、今月はたくさんの子どもたちを取材しました。その中で思ったことは、みんな「もっとほしい、〜なりたい」と積極的に行動して生き生きしているということ。その一方で「できれば〜したくない、避けたい」と消極的な自分。:。 「もう大人だから」と型にはまらず、何事も前向きに積極的に頑張ろうと思いを直した取材でした。(久保)

Proud! Japan

※日本代表の活躍を応援しよう

## 広報まさきに有料広告を載せませんか？

広報まさきに掲載する有料広告を募集しています。希望者は、町ホームページをご覧ください。

### ◆広告掲載枠

広報まさきの裏表紙  
(下欄3枠、1枠の大きさは縦40ミリ×横60ミリ、フルカラー)

### ◆配布状況

毎月1日発行。発行部数1万1500部。町内全世帯へ配布

### ◆広告掲載料

1枠、1月当たり2万円

☎総務課広報情報係 ☎985-4132